

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリー会長 K. R. "ラビ" ラビンドラン



2015-2016年度

会長:丸山弘昭 幹事:田中正次 クラブ会報委員長:川中有志

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2016 May 18

■ 2015~2016年度方針

“楽しくそして為になるRCを!!”

NO.39

例会報告

●第2127回例会 平成28年5月18日(水) 晴

●5月は青少年奉仕月間

●ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 108 (93) 名中 出席65名

出席率69.89%

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

K's presents 代表取締役

名古屋音楽大学ジャズポピュラー科

講師 黒田 和良氏

・米山奨学生 朴 恩眞さん

●ニコボックス

「本日より新しい米山奨学生の朴 恩眞さんが来ました。皆様よろしくお祈りします。」 小松佳史君
「明日、東京でリオ・オリンピックトライアスロン競技の出場選手の記者発表をします。女子はメダルを獲りに行きます。私が日本選手団団長を務めます。」 國分孝雄君

「今日は病気発症1周年です。かなり回復しましたが、一生けんめいがんばらないと子供は作れないかもしれません。」 高木一平君

本日のニコボックス 3件 9,000円

累 計 156件 1,744,000円

柏木博喜副幹事報告

▽当クラブ行事予定

・5月18日(水) 本日例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致

します。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い致します。

クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

※5月25日(水)に予定しておりました、クラブアッセンブリーと理事会は、会場(ホテル)の都合により5月18日(水)に変更させていただきます。

・6月8日(水) あじさい夜間例会です。時間は18時~、場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。

※6月8日(水)のお昼の例会はございません。

・6月29日(水) 新旧理事会を開催致します。
今年度 17時~17時30分
新年度 17時30分~18時
懇親会 18時~

場所はか茂免です。

※本日、新旧理事会のご案内を配布しております。

丸山弘昭会長挨拶

先週、職業奉仕委員会の企画で、長野県伊那市にある伊奈食品工業(以下I社)を訪問しました。

I社は1958年設立された業務用・家庭用寒天の製造販売を手掛けている会社です。業務用寒天(一般食品・化粧品・医薬・培地用)では国内シェア80%を占めている。また家庭用寒天はかんてんぱぱブランドで通信販売と北海道から九州に存在する事業所に併設された13のかんてんぱぱショップで販売し、問屋に頼ることなく多くのファンに直接販売しています。

二時間の塚越会長の話と質疑応答は参加者にとって大変有意義でした。塚越会長は「人間の営み、経営は何の為に行っているのか、それは働く人々の幸せの為にある」「働く人々が幸せになる為には会社は利益をあげなければならないが、利益は手段であって、利益を目的とした経営は間違いである」と

いう強い信念で語っていました。塚越会長は利益は人間の体からでる「うんち」である。健康な体であればキチンと「うんち」ができるように、健全な経営をしていれば「利益」は出ると言っています。

そして、自らの野心は「社員を一人もリストラしない、人のよい商売をしても事業は存続できるという証明をすること」であると語っていた。そして実際にこの野心は現実のものとなっています。

塚越会長は自らの経営を「年輪経営」と表しています。当日頂いた会社案内の一部を紹介したい。「私たちの目指す年輪経営が最近注目されるようになってきました。年輪は、たとえ雨が少ない年であっても、寒くても、暑くても、毎年必ず一つ増えます。大きくなっても、同じように伸びようとする人間がつくる会社と違い、木は大きくなれば、無理な成長をすることなく、確実に年輪を、一つ一つ増やしていきます。」急成長をリスクと考え、毎年着実に成長することが経営の王道であると社内外に表明しています。

また、I社は二宮尊徳の「遠きをはかるものは富み、近くをはかる者は貧す」という教えに学び「遠きをはかる」経営を戦略の柱としている。二宮尊徳のこの言葉は常に長期的視点に立った経営をすることの重要性を気付かせてくれる。紙面の都合で割愛するが、塚越会長が実践する事業の永続的発展の基本となる2つの経営基本方針(直接販売と研究開発)は経営戦略論で語ると極めて理にかなっている。

当日、広いかんてんばばガーデンを案内してくれた女性社員が、落ちていた枯葉をさりげなく拾いゴミ箱へ入れる仕草、前向き駐車場で後ろがきちんと揃っていた社員駐車場、そして塚越会長が板書された「忘己利他」つまり「利他の心を持つ」と「優秀な人」は「優しさに秀いでている人」は信じてよい言葉であるという説明と、にこやかな表情でさりげなく発せられた「経営者には商人としてのセンスが必要」と言う言葉が印象に残りました。

日本を代表する企業、トヨタの豊田章男社長が「年輪経営」を知り、トヨタの永続の為にグループ各社のトップに「年輪経営」を学ぶよう情報発信していることも会員の皆様にもお伝えしたい。

卓 話

ジェントルマンの芸術の嗜み

K's presents 代表取締役
名古屋音楽大学ジャズポピュラー科
講師 黒田和良

初めて渡米したときの思い出より、日本は先進国といわれているものの、まだまだ芸術を気軽に楽し



む、という文化が根付いていない、と感じました。

ぜひロータリークラブのような日本をリードしていくジェントルマンに、ジャズや絵画などを、気軽に楽しんでいただきたい！という事をお伝えしたいと今回の講義を作成いたしました。

芸術には多くの考えかたがあります。

クラシック音楽では、

1. 無言歌-歌の伴奏を器楽でしたもの。
2. 標題音楽-文学を音楽で表現したり、さらには、文章では表現できない部分までも、音楽で表現していこうとする流れ。
3. 絶対音楽-音楽というのは、音とその配置、形式美を楽しむものであり、どのフレーズが、何を表現している、という考えは必要ない。

このように、最初はみたものをそのまま、表現していきますが、次第に人間の内面にあるものを表現したい、という流れになっています。

絵画もジャズもどんどん具体性が失われていき、難解と感じられてしまうことが多いように思われます。

しかし、コンセプトを知れば、興味がわく、というものも沢山ありますし、是非そういうものに沢山触れていただきたいとおもいます。

最終的には好き嫌い、ということになります

コーヒーでもワインでも最初は同じ味に思っていたものが、慣れるに従って、違いや、良さ、自分の嗜好などがわかっていくように、聴きなれないとジャズもなかなか楽しめません。

わからないなりに、触れていく事が感じるにつなるとおもいます。

コンサートを最初から通して聴くと、非常に骨がおれますが、気軽に1ステージだけ食事のあとに一杯のみながら、といった習慣をみにつけていただけるきっかけになりましたら幸いです。

●第11回理事会(平成28年5月18日(水)クラブ協議会終了後 ウェスティンナゴヤキャッスル)

例会	月日	今後の予定
第2128回	5.25	日本ハグ協会 会長 株式会社ハグニケーションズ 代表取締役 高木さと子さん 「働く喜びを実感できる社会をつくろう」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。